

(一社) JBC協会協賛 ジュンライトボルト賞 重賞 第68回 MRO金賞

11R 3歳 1400m ① 4000千 ④ 480 ② 1280 ⑤ 400 ③ 640 レッドルゼル 1.24.6 57川田将 発走 6時15分

Table with columns for horse number, name, jockey, and race results across 15 previous races. Includes details like '10.15 格付け休み (馬体調整)' and '出走取消'.

3連単 (計34点) 8 351 351 10 10117 35 8 351 10117 35 351 8

馬番単式 (計8点) 8=3 3=5 8=5 8-10 8-1

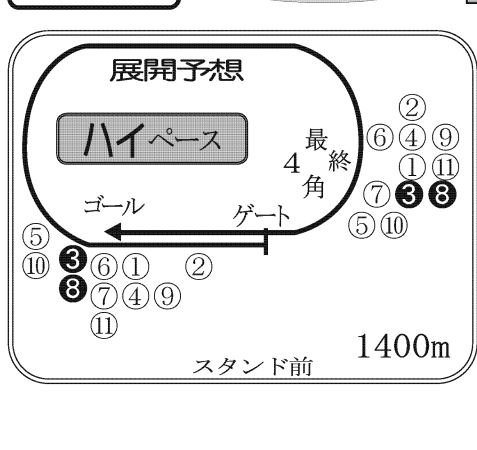
単勝率 20% 連対率 55% ワイド率 80% 競馬カナザワ データ室 ヒント 3 8 8 7 11 5 1 11 1 1 8 7 10 8

希望投票... ①③⑧⑨⑩

報知新聞 馬単 3=8 3-1 3-5 8-1 大井 爆勝宣言 能力上位馬体回復・攻め強化で更に。馬単 8=11 8-3 8-1 8-5

中村 調教診断 馬単 3=8 3-1 3-11 8-1 竹田 堅実味が生きそうな顔ぶれ①。馬単 1=3 1-8 1-5 3-8

11R 波乱含み 上向いての適条件なら プレストマーヴェル



★ピークに達するショウガフクキタル★ 攻め特注馬 ③・⑧・⑩

1→ダブルアタック (盛り返してきた) 前回 助手 ~ 中間 軽目 ~ 10.22 良 助手 61.2 43.8 28.7 13.6 馬なり 24 重 助手 58.1 41.1 26.1 12.3 馬なり ※力強さは春先と比べて物足りなさもあるが、これまでより乗り込みを強化されて、フットワークも軽くなった。

2→サンヨウラフェスタ (角馬場メインに) 前回 助手 ~ 中間 軽目 ~ 助手 ~ 連闘の為軽目 ~ ※この日程で馬体を維持するのは大変だとは思いますが、角馬場調整へシフトして、運動量を落とさないように工夫。

3→ショウガフクキタル (研ぎ澄まされて) 前回 良 栗原 55.2 39.7 26.9 13.4 馬なり 10.15 良 栗原 55.1 41.0 27.4 13.3 馬なり 22 良 栗原 66.1 50.0 36.9 24.5 12.1 馬なり ※一切の力みがなく、ラストまで楽手ぶえ。これまで以上に息の合った動きで、ケチのつけようがない内容だ。

4→コパノアマンダ (運動量落とさず) 前回 助手 ~ 中間 軽目 ~ 助手 ~ 連闘の為軽目 ~ ※最近角馬場併用の軽目調整で結果を出しており、この日程でも乗り込み量を減らさずやられているのは好感。

5→ハクサンツキミテイ (好ムード持続) 前回 良 加藤 68.4 54.1 40.4 27.7 13.7 馬なり 加藤 ~ 連闘の為軽目 ~ ※24日には早くも馬場入り。普段と変わらぬ様子でドッシリと構えている。ローテは予定通りだけに不備はない。

6→スペリオールパンサー (太目感のない馬体) 前回 重 助手 55.5 40.2 26.9 13.9 馬なり 10.15 良 助手 能前 56.6 41.4 27.6 13.3 G前追 助手 ~ 能検から連闘の為軽目 ~ ※普段から角馬場を併用して入念に乗り込む。能検前の体つきでも重くは映らず、そこからの上積みはありそう。

7→ショコラエクレール (以前より落ち着く) 前回 助手 ~ 中間 軽目 ~ 助手 ~ 連闘の為軽目 ~ ※詰まった日程だが平常心は保たれて、フットワークも軽やか。馬体のフォームもキープできていて順調だ。

【レース分析】 昨年から夏の1900m 東海近畿交流→秋の地元のみ1400mに。短距離向き・夏に転入の新勢力も参戦で1700m以上の「三冠」とは趣きが違い、二冠ナミダノキスは1700m以上に予先、他の重賞勝ち馬も不在。重賞2着ある①⑧(斤量1kg増)は力が入る一戦だが、「勝って臨んできた馬たちとの力関係」「先行馬多数の展開」も不透明で難解。それでも馬体回復で調整万全⑧プレストマーヴェルは加賀友禅賞2着の時計や内容は上、自在に崩れぬと見た。ここ2走の勝ちっぷりなら③Sフクキタルも楽しみで、展開は自在①ダブルに向く予感。逃げ争い一つ⑤⑩、連勝強く好攻め⑩までは戴冠の可能性、⑦も能力的に小差。

8→プレストマーヴェル 道営新馬勝ち・盛岡重賞③着の2歳実績。北日本勝ちリケアマロンに完敗も6月1400m加賀友禅賞②着(3着エムティトップはA2まで5連勝)は他を上回り、体重回復→攻め強化の好循環で臨む目標の一戦。好位OKで中心視。【堀場師】 中央遠征から戻って一戦毎に状態面は上がっています。馬体が回復してからは手加減なく調教を積んでいるし、今回ウチの厩舎に来てから初めての追い切りも消化。現状でやれるだけのことはやり切ったし、少しの運があれば好勝負になっている。

10→ダブルアタック 夏以降は本調子と思えぬが、ハイペース3番手で前走3着確保と世代上位の走力実証。直線力尽きた北日本②着→石川優駿④着を見てもベスト1500m以下。攻め上向きの適距離、自在性を生かせば。【金田師】 暑い時季も何とかやり過ごして1勝。前走も3着と健闘して地力を改めて感じました。今回は得意距離。まだ完調の手前だが、ある程度脚質に幅もあるからね。この馬向きの流れになれば面白いのでは。

8→プレストマーヴェル (息の合った動き) 前回 助手 ~ 中間 軽目 ~ 10.22 良 吉原 67.8 50.5 37.1 25.1 12.7 馬なり ※促さなくても楽に進んで好タイム。直線は流すくらい余裕もあった。内へササる事もなく、芯の入った動きに。

9→ドンリュウスター (疲れも見せずに) 前回 良 平瀬 58.4 41.6 27.8 13.6 馬なり 平瀬 ~ 連闘の為軽目 ~ ※25日から乗り出しを再開。流石にこの日程だけに馬体はスッキリと映るが、カリカリとした様子もなく順調。

10→ガガヒヤクマンゴク (動きはスムーズ) 前回 助手 ~ 中間 軽目 ~ 助手 ~ 連闘の為軽目 ~ ※25日から乗り込み開始。連闘でも脚捌きは軽やかで普段通りの調整を積んでいる。不安な点は見当たらない。

11→メイショウベル (キレのある動き) 前回 良 助手 55.2 39.6 26.1 12.8 馬なり 10.24 重 助手 68.4 51.8 36.8 24.3 12.0 馬なり ※道中は内ラチ沿いを進むも、直線は馬場の真ん中を。動かしているようには映らなかつたが楽に好タイムで。

3→ショウガフクキタル デビュー連勝で認定勝ち、重賞②④着。8月復帰後1700m以上⑨⑦着も3走目1400m完勝→前走は更に強い好時計。持ち直して適距離3歳重賞、好攻めなら好勝負必至。厳しそうな展開だけ。【高橋俊師】 2走前の勝ちっぷりを見てからこのレースを目標にローテを組んで調整。最終追い切りの動きには非常に満足しているし、ここまで至って順調にきたことが何より。短距離戦ならヒケは取らないと思っている。

5→ハクサンツキミテイ 佐賀交流だが中央1勝。余力残し3連勝は当然と言え、前走はスロー逃げだが中央3勝馬を完封。ここでもスピード・走力上位。これまでと勝手が違う強力な先行タイプとの対戦どうかだけ。【加藤義師】 連闘でこの重賞に向かう予定だったので、前走は余裕残しの仕上げ。それでマズマズのパフォーマンスを見せたし、連闘でも一段上積みを見込めるはず。あとは相手ですね。

11→ダブルアタック 夏以降は本調子と思えぬが、ハイペース3番手で前走3着確保と世代上位の走力実証。直線力尽きた北日本②着→石川優駿④着を見てもベスト1500m以下。攻め上向きの適距離、自在性を生かせば。【金田師】 暑い時季も何とかやり過ごして1勝。前走も3着と健闘して地力を改めて感じました。今回は得意距離。まだ完調の手前だが、ある程度脚質に幅もあるからね。この馬向きの流れになれば面白いのでは。

8→プレストマーヴェル (息の合った動き) 前回 助手 ~ 中間 軽目 ~ 10.22 良 吉原 67.8 50.5 37.1 25.1 12.7 馬なり ※促さなくても楽に進んで好タイム。直線は流すくらい余裕もあった。内へササる事もなく、芯の入った動きに。

9→ドンリュウスター (疲れも見せずに) 前回 良 平瀬 58.4 41.6 27.8 13.6 馬なり 平瀬 ~ 連闘の為軽目 ~ ※25日から乗り出しを再開。流石にこの日程だけに馬体はスッキリと映るが、カリカリとした様子もなく順調。

10→ガガヒヤクマンゴク (動きはスムーズ) 前回 助手 ~ 中間 軽目 ~ 助手 ~ 連闘の為軽目 ~ ※25日から乗り込み開始。連闘でも脚捌きは軽やかで普段通りの調整を積んでいる。不安な点は見当たらない。

11→メイショウベル (キレのある動き) 前回 良 助手 55.2 39.6 26.1 12.8 馬なり 10.24 重 助手 68.4 51.8 36.8 24.3 12.0 馬なり ※道中は内ラチ沿いを進むも、直線は馬場の真ん中を。動かしているようには映らなかつたが楽に好タイムで。

次ページに続く→

**11メイショウベル** 中央時の当地交流  
 ⑤②着、7月②着は2番手から0秒3差34秒9。少し促した程度で転入初戦8馬身差圧勝・前走楽勝も必然。鼻出血明けとテンション高さ影響しなければ通用。鍵は流れの違い対応。  
**【井樋師】** 元々ここが目標。レースで全力を出し切るので、幸か不幸か1開催休みになり十分な調整間隔が取れたのは良かった。距離はもう少しあった方がいいとも思うけど、馬体や走りから見てポテンシャルで上回って不思議ない馬。自在に競馬もできるので非常に楽しみ。

**7ショコラエクレー** 転入初戦1400m 26秒9は他を上回る好時計。以降は立ち回りの難しさや状態下降で足踏みも、相手に恵まれたとはいえ前走で復調の兆し。先行争い対応次第。  
**【田嶋幸師】** 馬体の感触が上がっていたし、いい走りでした。掛かって行くタイプなので1400mは歓迎。また先行して頑張ってくれそうですね。

**4コパノアマンダ** 出脚も良くなっての連勝は強いし、途上・出遅れの4走前⑦と3/4差・⑨に先着なら圈内可能な算段。連闘でも馬体維持なら。  
**【井樋師】** 連闘なので疲労感を取る調整ですが、前回は流して勝っているし、カイバ食いも落ちていません。木曜の調教でも凄く元気でしたよ。チャレンジの一戦ですが、自分の競馬をやってほしいし、思い切った騎乗を期待します。

**6スペリオールパンサー** 道営1勝後の2才時①取消①着(⑩ガガに2秒0差)→ネクストスター③着。休養明けでなければ勝負になる能力だが…  
**【加藤義師】** 能検は余力残してでしたし上積みは当然ですが、いきなり重賞ではそこまでのパフォーマンスは難しいかも。展開が恵まれてどこまで。

**9ドンリュウスター** 脚の持続に課題あった1500mで早目先頭の前々走は強かったが…。攻め強化・適距離の

前走案外も、混戦に強い差し脚警戒。  
**【高橋俊師】** 日程的には厳しいが、変わらず元気があってタフさが売りのような馬だし、連闘でもこなしてくれると思う。ただ、条件的には展開面でかなりの後押しがないとどうだろう。

**2サンヨウラフェスタ** 名古屋2才時は好時計勝ちとネクストスター③着あるが、体重回復後2戦も差し遅れ。  
**【田嶋幸師】** カイ食いも安定しており、体調はキープできています。もう少し前の競馬ができるといいけどね。

連対時馬体重・最高格付け・時期成績 (すべての金沢のみ)				
	連対時馬体重	最高格付けと着順	9月~11月	
1 ダブルア	452~481 <sup>キ</sup>	24年B2-2	①着	1 1 3 2
2 サンヨウ	-	24年C1-3	⑥着	0 0 0 4
3 ショウガ	452~465 <sup>キ</sup>	24年B1-4	①着	3 0 1 1
4 コパノア	467~474 <sup>キ</sup>	24年C1-3	①着	2 0 2 0
5 ハクサン	473~480 <sup>キ</sup>	24年C1-4	①着	3 0 0 0
6 スペリオ	452 <sup>キ</sup>	23年3才A-1	④着	1 0 1 0
7 ショコラ	444~460 <sup>キ</sup>	24年C1-3	-	1 1 0 1
8 プレスト	426~438 <sup>キ</sup>	24年B1-2	①着	2 0 0 0
9 ドンリュ	438~456 <sup>キ</sup>	24年B2-2	④着	1 2 0 6
10 ガガヒヤ	503~538 <sup>キ</sup>	24年C1-1	①着	3 2 0 5
11 メイショ	482~497 <sup>キ</sup>	24年C2-3	①着	2 0 0 0

10/20 3R C1-4組 1400m 重(早)						
	①420	②134	③67	④50	⑤42	【上がり】
S	⑥	⑤	④	③	②	①
C	①	②	③	④	⑤	⑥
H	②	③	④	⑤	⑥	⑦
CS	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
B	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
BH	②	③	④	⑤	⑥	⑦

10/ 5 10 R 重賞 サラブレッド大賞典 3歳 2000m 重(早)						
	①3000	②960	③480	④360	⑤300	【上がり】
S	⑥	⑤	④	③	②	①
C	①	②	③	④	⑤	⑥
H	②	③	④	⑤	⑥	⑦
CS	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
B	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
BH	②	③	④	⑤	⑥	⑦

6/23 11 R 重賞 加賀友禅賞 3歳牝馬 1400m 不(早)						
	①3000	②960	③480	④360	⑤300	【上がり】
S	②	①	③	④	⑤	⑥
C	①	②	③	④	⑤	⑥
H	②	③	④	⑤	⑥	⑦
CS	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
B	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
BH	②	③	④	⑤	⑥	⑦

9/21 6R C1-7組 1400m 重(早)						
	①420	②134	③67	④50	⑤42	【上がり】
S	⑥	⑤	④	③	②	①
C	①	②	③	④	⑤	⑥
H	②	③	④	⑤	⑥	⑦
CS	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
B	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
BH	②	③	④	⑤	⑥	⑦

10/ 5 10 R 重賞 サラブレッド大賞典 3歳 2000m 重(早)						
	①3000	②960	③480	④360	⑤300	【上がり】
S	⑥	⑤	④	③	②	①
C	①	②	③	④	⑤	⑥
H	②	③	④	⑤	⑥	⑦
CS	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
B	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
BH	②	③	④	⑤	⑥	⑦

同厩舎	
(井樋)	④ コパノアマンダ ⑩メイショウベル
(加藤義)	⑤ ハクサンツキミテイ ⑥スペリオールパンサー
	⑩ ガガヒヤクマンゴク
(高橋俊)	③ ショウガフクキタル ⑨ドンリュウスター
(田嶋幸)	② サンヨウラフェスタ ⑦ショコラエクレー

◆◆ジュンライトボルト賞◆◆  
 社団法人ジャパンブリーダーズカップ協会賞として、種牡馬・ジュンライトボルト号の翌年度種付権利が優勝馬の馬主に授与  
 ジュンライトボルト…安平産。現役時の戦績は28戦7勝G I・チャンピオンズC(2022)  
 2024年度の種付料は受胎確認後誕生後80万円。

☆☆☆ MRO金賞の過去3年成績 ☆☆☆				
23年10月15日	ノブノビスケッツ	牡3 56 青柳正	1.27.6	463 <sup>キ</sup> ②人
(重)	ハクサンバード	牡3 56 吉原寛	1.28.4	4 495 <sup>キ</sup> ③人
	アリアージュ	牡3 56 中島龍	1.28.6	1 435 <sup>キ</sup> ⑨人
馬連3→8	1.680	馬単3→8	3.950	三連複3→8→10
30.810	三連単3→8→10	68.550		
22年7月31日	イイネイネイネイネ	牡3 56 渡邊竜	2:02.6	450 <sup>キ</sup> ①人
(良)	マイネルヘリテージ	牡3 56 藤田弘	2:03.6	5 417 <sup>キ</sup> ④人
	スタイルユアセルフ	牝3 56 魚住謙	2:03.9	1/2 468 <sup>キ</sup> ③人
馬連1→5	820	馬単1→5	1.010	三連複1→4→5
570	三連単1→5→4	2.490		
21年7月20日	シエナキング	牡3 56 吉村智	2:02.7	466 <sup>キ</sup> ②人
(良)	ベニスビーチ	牝3 54 吉原寛	2:02.8	クビ 426 <sup>キ</sup> ③人
	アイバンホー	牡3 56 中島龍	2:03.6	4 528 <sup>キ</sup> ①人
馬連4→5	1,850	馬単4→5	2,670	三連複4→5→8
510	三連単4→5→8	5,950		



(一社) JBC協会協賛 第68回 MRO金賞

金沢 11 激戦 サラ系3歳・オープン・重賞 ジュンライトボルト賞

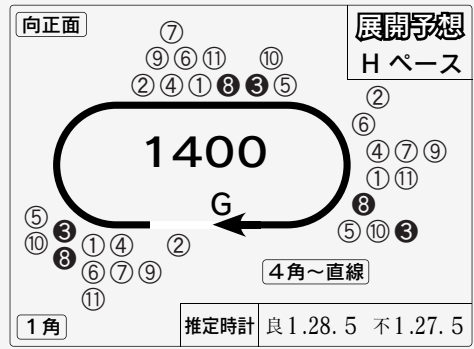
Main race table with columns for horse number, name, jockey, weight, and race results. Includes detailed data for horses like ダブルアタック, ショウガフクキタル, コパノアマダ, etc.

11R 機は熟した! ショウガフクキタル本格化へ

馬番連単 3連単フォーメーション (36点) 勝ち馬フアクター

【展望】今季最後の地元3歳重賞は昨年からリニューアルされ1400に距離短縮されたMRO金賞。スピード自慢が揃い、枠順や位置取りが明暗を分けそうな激戦だが、本紙は連勝の走りに凄みを感じさせる③ショウガフクキタルを中心に推す。

中川貴雄 (編集デスク) ③ショウガフクキタル 山西正人 (厩舎担当) ⑧プレストマーヴェル 佐々木秀政 (厩舎担当) ⑤ハクサンツキミテイ 中村勇好 (調教担当) ③ショウガフクキタル



1▲ダブルアタック 重賞のタイトルに一步届かないが、常に第一線で頑張りを、ここまで準重賞2勝。距離の長短を問わず立ち回りの上手さで勝負するタイプ。最近の中では攻め気配一番。

2 サンヨウラフェスタ 転入時が気配平凡だったため使い込んで上向きは当然。ただ、前走の条件でも展開負けしている不器用な走りではとても…。

3◎ショウガフクキタル 復帰後2戦は中距離で苦しんだが、距離を縮めた近2走の内容圧巻。スピードに磨きをかけ、追えばまだ伸びる勢いで好タイム勝ち。初の戴冠へ向け万全仕上げ。

6 スペリオルパンサー 門別1勝~ 昨年のネクストスター金沢③着馬。地力は認めるが、病み上がりの馬の復帰初戦としては、かなりハードな条件。

4 コパノアマダ 4走前プリンカ一着用後は③③①①着と内容が一変。

鍵はこの相手でどの位置に取まるかと体質的に連闘競馬に耐えられるか。 【井樋一師】連闘なので疲労感を取る調整ですが、前は流して勝っているし、カイ葉喰いも落ちていません。

5×ハクサンツキミテイ 中央在籍の2月佐賀交流勝ちを含め、地方馬場では逃げて4戦4勝のスピード自慢。先行争い鍵もポテンシャルは相当高い。

7 ショコラエクレール マイペースで運べれば1400に1分26秒台・1500に1分35秒台の持ちタイムあり。デキ目立たないが素質は高い。

8○プレストマーヴェル ここまで徹底して短距離へこだわり1400に通算①②①①着。差し味があって臨機応変な競馬ができる点がいいし、6月の加賀友禅賞②着だけ走れば首位争い。

いたし、いい走りでした。掛かって行くタイプなので1400には歓迎。また先行して頑張るって欲しいですね。

【堀場裕師】中央遠征から戻って一戦毎に状態面は上がっています。馬体が回復してからは手加減なく調教を積んでいるし、今回ウチの厩舎に来てから初めての追い切りも消化。現状でやれるだけのことはやり切ったし、少しの運があれば好勝負になっていい。

9 ドンリュウスター 2走前は相手緩和でチャンスをモノにした結果。基本はどこかワンパンチ足りないし、ここで頑張るには大幅な時計短縮必要。

【高橋俊師】日程的には厳しいが、変わらず元気があってタフさが売りのような馬だし、連闘でもこなしてくれると思う。ただ、条件的には展開面でもかなりの後押しがないとどうだろう。

10×ガガヒヤクマンゴク 激しい先行争いをどう捌くか展開が鍵も、ベスト距離なら例え逃げられなくてもリーダーが保たせる可能性は十分か。

【加藤義師】前走勝ち後も順調なので予定通りに連闘策。同型が多く楽には行けないようだが、やはり先手は取りたいですね。枠順次第でしょう。

11△メイショウベル 除外明けの不安を払拭する攻め内容。7月のJRA交流戦1分34秒台・転入後①①着が余力十分な好タイム楽勝。底見せない。

【井樋一師】元々ここが目標。レースで全力を出し切るの、幸か不幸か1開催休みになり十分な調整間隔が取れたのは良かった。距離はもう少しあった方がいいとも思うけど、馬体や走りから見てポテンシャルで上回って不思議ない馬。自在に競馬もできるので非常に楽しみ。

- 【同厩舎】 田嶋幸 ②サンヨウラフェスタ ⑦ショコラエクレール 【同厩舎】 高橋俊 ③ショウガフクキタル ⑨ドンリュウスター 【同厩舎】 井樋一 ④コパノアマダ ⑩メイショウベル 【同厩舎】 加藤義 ⑤ハクサンツキミテイ ⑥スペリオルパンサー ⑩ガガヒヤクマンゴク



### 調教タイム&寸評

#### ▶ピークに達するショウガフクキタル◀

##### ① ダブルアタック (盛り返してきた) ☑

前 中間軽目  
 10.22 良 612 438 287 136 馬なり○助手  
 10.24 重 581 411 261 123 馬なり○助手  
 ◆力強さは春先と比べて物足りなさもあるが、これまでよりは乗り込み強化されて、フットワークも軽くなった。

##### ② サンヨウラフェスタ (角馬場メイン) ☑

前 中間軽目  
 連闘、軽目の調整  
 ◆この日程で馬体を維持するのは大変だとは思いますが、角馬場調整へシフトして、運動量を落とさないように工夫。

##### ③ ショウガフクキタル (研ぎ澄まされて) ☑

前 良 552 397 269 134 馬なり○栗原  
 10.15 良 551 410 274 133 馬なり○栗原  
 10.22 良 661 500 369 245 121 馬なり○栗原  
 ◆一切の力みがなく、ラストまで楽な手応え。これまで以上に息の合った動きで、ケチのつけようがない内容だった。

##### ④ コバノアマンダ (運動量落とさず) ☑

前 中間軽目  
 連闘、軽目の調整  
 ◆最近角馬場併用での軽目調整で結果を出しており、この日程でも乗り込み量を減らさずにやっているのは好感。

##### ⑤ ハクサンツキミテイ (好ムード持続) ☑

前 良 684 541 404 277 137 馬なり○加藤  
 連闘、軽目の調整  
 ◆24日には早くも馬場入り。普段と変わらない様子でトッシリと構えている。今回のローテは予定通りだけに不備はない。

##### ⑥ スベリオルバンサー (太目感のない馬体) ☑

10.15 良 566 414 276 133 G前追○助手  
 連闘、軽目の調整  
 ◆普段から角馬場を併用して入念に乗り込む。能検前の体つきでも重くは映らず、そこからの上積みはありそう。

##### ⑦ ショコラエクレール (以前より落ち着く) ☑

前 中間軽目  
 連闘、軽目の調整  
 ◆詰まった日程だが平常心は保たれて、フットワークも軽やか。馬体のフォームもキープできていて順調だ。

##### ⑧ プレストマーヴェル (息の合った動き) ☑

前 中間軽目  
 10.22 良 678 505 371 251 127 馬なり○吉原  
 ◆促さなくても楽に進んで好タイム。直線は流すくらい余裕もあった。内へササる事もなく、芯の入った動きに。

##### ⑨ ドンリュウスター (疲れも見せずに) ☑

前 良 584 416 278 136 馬なり○平瀬  
 連闘、軽目の調整  
 ◆25日から乗り出しを再開。流石にこの日程だけに馬体はスッキリと映るが、カリカリとした様子もなく順調。

##### ⑩ ガガヒヤクマンゴク (動きはスムーズ) ☑

前 中間軽目  
 連闘、軽目の調整  
 ◆25日から乗り込み開始。連闘でも脚捌きは軽やかで普段通りの調整を積んでいる。不安になる点は見当たらない。

##### ⑪ メイショウベル (キレのある動き) ☑

前 良 552 396 261 128 馬なり○助手  
 10.24 重 684 518 368 243 120 馬なり○助手  
 ◆道中は内ラチ沿いを進むも、直線は馬場の真ん中を。動かしているようには映らなかったが、楽に好タイム。

#### ご利用上の注意について

※大量の通信料が発生いたします。Wi-Fi環境下でのご利用をおすすめいたします。

金沢競馬場でもWi-Fiを利用できますので、以下のサイトで確認のうえ、ご登録ください。

http://www.freespot.com/users/jizentourouku/

※回線状況や場所によっては接続できない場合がありますがご了承下さい。

#### ジュンライトボルト 2017/04/27 雄7鹿

父 キングカメハメハ  
 母 スペシャルグレーヴ  
 母父 スペシャルウィーク  
 戦歴 28戦7勝 [7-5-2-14]  
 主な勝利 チャンピオンズC (G1:2022)  
 種付料 2024年度:受胎確認後80万円

11R	対戦成績	10.5重	9.21重	9.1重	9.1重	8.18良
サラ大賞 C1-7	◎2074	◎1294	◎2083	◎1350	◎2055	
① ダブルアタック	3◎2112		9◎2121			
② サンヨウラフ	6◎2128					
③ ショウガフク					7◎2071	
④ コバノアマン				3◎1362	8◎2076	
⑤ ハクサンツキ						
⑥ スベリオルバ						
⑦ ショコラエク		4◎1312		2◎1361	3◎2058	
⑧ プレストマー						
⑨ ドンリュウス		2◎1302		5◎1372		
⑩ ガガヒヤクマ	10◎2163	1◎1294	6◎2117			
⑪ メイショウベ						

#### 昨年のMRO金賞

10月15日(日) 第15回 1日目 11R 雨 重1400m 10頭  
サテ系3歳・オープン・重賞(定額) 第67回MRO金賞 前半600m 37.4 H上り 38.1

③ ノブノビスケツ	56 青柳正	1.27.6	7763	463	◎	②
⑧ ハクサンバード	56 吉原寛	28.4 4	6555	495	×	③
⑩ アリアージュ	56 中島龍	28.6 1	2111	435		
① ダイヤモンドライン	54 栗原大	28.8 ¾	987	418	◎	①
④ マリンデュンデュン	56 平瀬城	29.0 1	442	496	▲	④
② ポストンコモン	56 米倉知	29.0 鼻	0000	457	△	⑦
⑥ リュウノレッドアイ	54 堀場裕	29.0 首	579	467		⑩
⑤ ピンクビジョン	54 加藤翔	29.2 ¾	888	416	×	⑥
⑦ ミオソフィア	54 藤田弘	29.3 ½	123	416		⑧
⑨ バンティート	56 山中悠	30.4 5	336	491		⑤

枠連③⑦ 1.540 馬連③⑧ 1.680 3連複③⑧⑩ 30.810  
 枠単⑥⑦ 3.450 馬単⑥⑧ 3.950 3連単⑧⑩ 68.550  
 ◎出遅れ、②◎やや遅れ

スタンド 7 10 9 4 (6 8) 3 5 1 2  
 向正面 10 7 9 4 8 3 6-(1 5) 2  
 4角 10 4 (7 3) 8 9 1 5 6 2

→昨年のレースの  
 レース動画はこちら



9月30日(月) 第14回 1日目 11R 曇り 良1500m 8頭  
サテ系3歳・重賞(定額) 第66回MRO金賞 前半600m 38.2 M上り 38.3

② ショウガフクキタル	53 栗原大	1.35.2	1111	465	◎	①
④ ホイッスルペイト	54 平瀬城	37.3 大	222	457	△	③
⑧ デイドリームビーチ	56 魚住謙	37.9 3	463	466		②
⑦ リターンオブタイン	54 柴田勇	38.1 ¾	677	427	◎	④
① カレイジャス	54 青柳正	38.4 1½	633	459		⑧
③ ロードグリユック	56 甲賀弘	38.4 鼻	755	479		⑦
⑥ ノブノキャット	55 吉田晃	39.2 4	336	416	×	⑥
⑤ ベルウッドムサシ	56 加藤翔	競走中止	8---	445	×	⑤

馬連②④ 530 3連複②④⑧ 430  
 馬単②④ 620 3連単②④⑧ 1,450

⑤②角で競走中止 (馬体故障)  
 スタンド 2 4 6 8 7 1 3 5  
 向正面 2 4 (1 6) 3 8 7  
 4角 2 4-(1 8) 3 6 7

→9月30日の  
 レース動画はこちら



6月23日(日) 第7回 1日目 11R 雨 不1400m 10頭  
サテ系3歳・重賞(定額) 第65回MRO金賞 前半600m 36.8 H上り 38.8

② リケアマロン	55 吉原寛	1.27.7	1111	422	◎	①
① プレストマーヴェル	54 堀場裕	28.4 3	432	435	○	③
⑨ エムテイトップ	54 中島龍	28.9 2½	553	398	×	⑤
⑩ トルビード	54 栗原大	28.9 頭	644	433	▲	④
④ シャトルトウショウ	54 吉田晃	30.2 6	165	499		②
⑤ スターマンモス	54 加藤翔	30.4 1	777	483	×	⑨
③ バージンエスパー	54 池田敦	31.0 3	326	407		⑥
⑥ ナイトブラネット	54 松戸政	31.2 1	998	442		⑧
⑧ レーヴァローゼ	54 米倉知	32.0 4	900	415		⑦
⑦ サンヨウアカヘル	54 甲賀弘	32.6 3	889	428		⑩

枠連①② 630 馬連①② 610 3連複①②⑨ 1,550  
 枠単②① 830 馬単②① 830 3連単②①⑨ 3,510

⑤⑥やや遅れ  
 スタンド (2 4) 3-1 9 10 5 7 (6 8)  
 向正面 2 3 1=10 9-4-5-7=6-8  
 4角 2 1 9-10-4 3-5 6-7-8

→6月23日の  
 レース動画はこちら



10月5日(土) 第14回 3日目 10R 曇り 重2000m 11頭  
サテ系3歳・重賞(定額) 第67回MRO金賞 前半600m 37.2 H上り 37.1

⑥ ナミダノキス	57 柴田勇	2.07.4	7851	542	◎	①
⑧ ロックンティボーイ	56 鈴木太	09.0 8	8762	452	○	②
⑤ ダブルアタック	57 栗原大	11.2 大	3333	478	▲	④
⑨ サザンフィールド	56 魚住謙	12.4 6	0000	438		⑩
⑩ ラシェンテ	54 沖静男	12.5 ¾	9095	442	×	⑥
① サンヨウラフェスタ	54 甲賀弘	12.8 1½	9800	501		⑧
④ フレーズタルト	54 松戸政	13.3 2½	5544	472	×	⑤
⑦ エイシンノヴァ	56 米倉知	13.4 首	6676	442		⑨
⑪ スターマンモス	54 加藤翔	13.7 1½	4426	482		③
③ ガガヒヤクマンゴク	56 中島龍	16.3 大	2119	517	▲	⑦
② バージンエスパー	54 兼子千	競走中止	1200-	409		①

枠連⑥⑦ 150 馬連⑥⑧ 160 3連複⑤⑥⑧ 320  
 枠単⑥⑦ 190 馬単⑥⑧ 190 3連単⑥⑧⑤ 700

①出遅れ、②◎やや遅れ、③角で競走中止 (馬体故障)  
 スタート 2 3 5 11 4 7=6 8 10 1=9  
 スタンド 3 2 5 11-4=7 8 6 1 10=9  
 向正面 3 11 5 4 6 8 7 1 10-2=9  
 4角 6 8=5 4 10 (7 11 9) 3 1

→10月5日の  
 レース動画はこちら





Table with columns for race details: 馬番 (Horse No.), 連単 (Coupling), 3連単 (3-Coupling), 馬名 (Horse Name), 調教 (Trainer), 厩舎 (Stable), 出走馬の力関係 (Horse Power Relationship), 頭候補 (Head Candidate), 連下狙い (Targeting), ワイド圏まで (Wide Circle), リスク覚悟で (Risk Awareness).

金沢 11R 激戦

11頭 1400m

サラ系3歳・オープン・重賞

第68回 MRO金賞

賞金: ① 4000, ② 1280, ③ 640, ④ 480, ⑤ 400

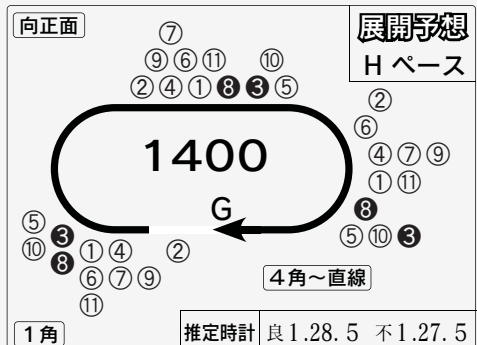
レコード: レッドルゼル 1.24.6 (57川田将 2021.11)

11R 機は熟した! ショウガフクキタル本格化へ

Table showing race results and odds for 11R, including 馬番連単 (Horse No. Coupling) and 3連単フォーメーション (3-Coupling Formation).

【展望】今季最後の地元3歳重賞は昨年からリニューアルされ1400mに距離短縮されたMRO金賞。スピード自慢が揃い、枠順や位置取りが明暗を分けそうな激戦だが、本紙は連勝の走りに凄みを感じさせる③ショウガフクキタルを中心に推す。脚力上位で自在脚質も強味⑧プレストマーヴェル・①ダブルアタック3頭でし烈な首位争い。連下⑪⑩⑤。

Table listing jockeys and their horses for the race, including names like 中川貴雄, 山西正人, 佐々木秀政, 中村勇好.



①▲ダブルアタック 重賞のタイトルに一步届かないが、常に第一線で頑張る、ここまで準重賞2勝。距離の長短を問わず立ち回りの上手さで勝負するタイプ。最近の中では攻め気配一番。【金田一師】暑い時期も何とかやり過ごして1勝。前走も③着と健闘して地力を改めて感じました。今回は得意距離。まだ完調の手前だが、ある程度脚質に幅もあるからね。この馬向きの流れになれば、面白いのでは。

② サンヨウラフェスタ 転入時が気配平凡だったため使い込んで上向きは当然。ただ、前走の条件でも展開負けている不器用な走りではとても…。【田嶋幸師】カイ喰いも安定しており、体調はキープできています。もう少し前の競馬ができるといいけどね。

③◎ショウガフクキタル 復帰後2戦は中距離で苦しんだが、距離を縮めた近2走の内容圧巻。スピードに磨きをかけ、追えばまだ伸びる勢いで好タイム勝ち。初の戴冠へ向け万全仕上げ。【高橋俊師】2走前の勝ちっぷりを見てからこのレースを目標にローテを組んで調整。最終追い切りの動きには非常に満足しているし、ここまで至って順調にきたことが何より。短距離戦ならヒケは取らないと思っている。

④ コパノアマンダ 4走前プリンカー着用後は③③①①着と内容が一変。

⑤×ハクサンツキミテイ 中央在籍の2月佐賀交流勝ちを含め、地方馬場では逃げて4戦4勝のスピード自慢。先行争い鍵もポテンシャルは相当高い。【加藤義師】連闘でこの重賞に向かう予定だったので、前走は余裕残しの仕上げ。それでまずまずのパフォーマンスを見せだし、連闘でも一段上乗せを見込めるはず。あとは相手ですね。

⑥ スペリオルパンサー 門別1勝～昨年ネクストスター金沢③着馬。地力は認めるが、病み上がりの馬の復帰初戦としては、かなりハードな条件。【加藤義師】能検は余力残しでしたし、上乗せは当然ですが、いきなり重賞ではそこまでのパフォーマンスは難しいかも。展開が恵まれて何処まで。

⑦ ショコラエクレール マイペースで運べれば1400m1分26秒台・1500m1分35秒台の持ちタイムあり。デキ目立たないが素質は高い。【田嶋幸師】馬体の感触が上がって

いたし、いい走りでした。掛かって行くタイプなので1400mは歓迎。また先行して頑張るって欲しいですね。

⑧プレストマーヴェル ここまで徹底して短距離へこだわり1400m通算①②①①着。差し味があって臨機応変な競馬ができる点がいいし、6月の加賀友禅賞②着だけ走れば首位争い。

【堀場裕師】中央遠征から戻って戦毎に状態面は上がっています。馬体が回復してからは手加減なく調教を積んでいるし、今回ウチの厩舎に来てから初めての追い切りも消化。現状でやれるだけのことはやり切ったし、少しの運があれば好勝負になっていい。

⑨ ドンリュウスター 2走前は相手緩和でチャンスをモノにした結果。基本はどこかワンパンチ足りないし、ここで頑張るには大幅な時計短縮必要。

【高橋俊師】日程的には厳しいが、変わらず元気があってタフさが売りのような馬だし、連闘でもこなしてくれると思う。ただ、条件的には展開面かなりの後押しがないとどうだろう。

⑩×ガガヒヤクマンゴク 激しい先行争いをどう捌くか展開が鍵も、ベスト距離なら例え逃げられなくてもリーダーイニングJが保たせる可能性は十分か。

【加藤義師】前走勝ち後も順調なので予定通りに連闘策。同型が多く楽には行けないようだが、やはり先手は取りたいですね。枠順次第でしょう。

⑪△メイショウベル 除外明けの不安を払拭する攻め内容。7月のJRA交流戦1分34秒台・転入後①①着が余力十分な好タイム楽勝。底見せない。

【井樋一師】元々ここが目標。レースで全力を出し切るの、幸か不幸か1開催休みになり十分な調整間隔が取れたのは良かった。距離はもう少しあった方がいいとも思うけど、馬体や走りから見てポテンシャルで上回って不思議ない馬。自在に競馬もできるので非常に楽しみ。

- 【同厩舎】田嶋幸 ②サンヨウラフェスタ ⑦ショコラエクレール 【同厩舎】高橋俊 ③ショウガフクキタル ⑨ドンリュウスター 【同厩舎】井樋一 ④コパノアマンダ ⑩メイショウベル 【同厩舎】加藤義 ⑤ハクサンツキミテイ ⑥スペリオルパンサー ⑩ガガヒヤクマンゴク



### 調教タイム&寸評

#### ▶ピークに達するショウガフクキタル◀

##### ① ダブルアタック (盛り返してきた) ☑

前 中間軽目  
10.22良 612 438 287 136馬なり○助手  
10.24重 581 411 261 123馬なり○助手  
◆力強さは春先と比べて物足りなさもあるが、これまでよりは乗り込み強化されて、フットワークも軽くなった。

##### ② サンヨウラフェスタ (角馬場メイン) ☑

前 中間軽目  
連闘、軽目の調整  
◆この日程で馬体を維持するのは大変だとは思いますが、角馬場調整へシフトして、運動量を落とさないように工夫。

##### ③ ショウガフクキタル (研ぎ澄まされて) ☑

前良 552 397 269 134馬なり○栗原  
10.15良 551 410 274 133馬なり○栗原  
10.22良 661 500 369 245 121馬なり○栗原  
◆一切の力みがなく、ラストまで楽な手応え。これまで以上に息の合った動きで、ケチのつけようがない内容だった。

##### ④ コバノアマンダ (運動量落とさず) ☑

前 中間軽目  
連闘、軽目の調整  
◆最近角馬場併用での軽目調整で結果を出しており、この日程でも乗り込み量を減らさずにやれているのは好感。

##### ⑤ ハクサンツキミテイ (好ムード持続) ☑

前良 684 541 404 277 137馬なり○加藤  
連闘、軽目の調整  
◆24日には早くも馬場入り。普段と変わらない様子でドッシリと構えている。今回のローテは予定通りだけに不備はない。

##### ⑥ スベリオルバンサー (太目感のない馬体) ☑

10.15良 566 414 276 133 G前追○助手  
連闘、軽目の調整  
◆普段から角馬場を併用して入念に乗り込む。能検前の体つきでも重くは映らず、そこからの上積みはありそう。

##### ⑦ ショコラエクレール (以前より落ち着く) ☑

前 中間軽目  
連闘、軽目の調整  
◆詰まった日程だが平常心は保たれて、フットワークも軽やか。馬体のフォームもキープできていて順調だ。

##### ⑧ プレストマーヴェル (息の合った動き) ☑

前 中間軽目  
10.22良 678 505 371 251 127馬なり○吉原  
◆促さなくても楽に進んで好タイム。直線は流すくらい余裕もあった。内へササる事もなく、芯の入った動きに。

##### ⑨ ドンリュウスター (疲れも見せずに) ☑

前良 584 416 278 136馬なり○平瀬  
連闘、軽目の調整  
◆25日から乗り出しを再開。流石にこの日程だけに馬体はスッキリと映るが、カリカリとした様子もなく順調。

##### ⑩ ガガヒヤクマンゴク (動きはスムーズ) ☑

前 中間軽目  
連闘、軽目の調整

◆25日から乗り込み開始。連闘でも脚捌きは軽やかで普段通りの調整を積んでいる。不安になる点は見当たらない。

##### ⑪ メイショウベル (キレのある動き) ☑

前良 552 396 261 128馬なり○助手  
10.24重 684 518 368 243 120馬なり○助手  
◆道中は内ラチ沿いを進むも、直線は馬場の真ん中を。動かしているようには映らなかったが、楽に好タイム。

#### ご利用上の注意について

※大量の通信料が発生いたします。Wi-Fi環境下でのご利用をおすすめいたします。

金沢競馬場でもWi-Fiを利用できますので、以下のサイトで確認のうえ、ご登録ください。

http://www.freespot.com/users/jizentourouku/

※回線状況や場所によっては接続できない場合がありますがご了承下さい。

#### ジュンライトボルト 2017/04/27 雄7鹿

父 キングカメハメハ  
母 スペシャルグレーヴ  
母父 スペシャルウィーク  
戦歴 28戦 7勝 [7-5-2-14]  
主な勝利 チャンピオンズC (G1:2022)  
種付料 2024年度:受胎確認後80万円

11R	対戦成績	10.5重	9.21重	9.1重	9.1重	8.18良
サラ大賞 C1-7	◎2074	◎1294	◎2083	◎1350	◎2055	
① ダブルアタック	3◎2112		9◎2121			
② サンヨウラフ	6◎2128					
③ ショウガフク					7◎2071	
④ コバノアマン				3◎1362	8◎2076	
⑤ ハクサンツキ						
⑥ スベリオルバ						
⑦ ショコラエク		4◎1312		2◎1361	3◎2058	
⑧ プレストマー						
⑨ ドンリュウス		2◎1302		5◎1372		
⑩ ガガヒヤクマ	10◎2163	1◎1294	6◎2117			
⑪ メイショウベ						

#### 昨年のMRO金賞

10月15日(日) 第15回 1日目 11R 雨 重1400m 10頭  
サラ系3歳・オープン・重賞(定額) 第67回 MRO金賞 前半600m 37.4 H上り 38.1

③ ノブノビスケツツ 56 青柳正 1.27.6 7163 463 ○ ②  
⑧ ハクサンバード 56 吉原寛 28.4 4 655 495 × ③  
⑩ アリアージュ 56 中島龍 28.6 1 2111 435 ○ ④  
① ダイヤモンドライン 54 栗原大 28.8 3/4 987 418 ◎ ①  
④ マリンデュンデュン 56 平瀬城 29.0 1 442 496 ▲ ④  
② ポストンコモン 56 米倉知 29.0 鼻 0100 457 △ ⑦  
⑥ リュウノレッドアイ 54 堀場裕 29.0 首 579 467 ○ ⑩  
⑤ ピンクビジョン 54 加藤翔 29.2 3/4 888 416 × ⑥  
⑦ ミオソフィア 54 藤田弘 29.3 1/2 1123 416 ○ ⑧  
⑨ バンティート 56 山中悠 30.4 5 336 491 ○ ⑤  
枠連 ③⑦ 1.540 馬連 ③⑧ 1.680 3連複 ③⑧⑩ 30.810  
枠単 ⑥⑦ 3.450 馬単 ⑥⑧ 3.950 3連単 ⑥⑧⑩ 68.550  
◎出遅れ、◎◎やや遅れ  
スタンド 7 10 9 4 (6 8) 3 5 1 2  
向正面 10 7 9 4 8 3 6-(1 5) 2  
4角 10 4 (7 3) 8 9 1 5 6 2

→昨年のレースの  
レース動画はこちら



9月30日(月) 第14回 1日目 11R 曇り良 1500m 8頭  
サラ系3歳・重賞(定額) 第66回 MRO金賞 前半600m 38.2 M上り 38.3

② ショウガフクキタル 53 栗原大 1.35.2 1111 465 ◎ ①  
④ ホイッスルペイト 54 平瀬城 37.3 大 222 457 △ ③  
⑧ デイドリームビーチ 56 魚住謙 37.9 3 463 466 ▲ ②  
⑦ リターンオブタイン 54 柴田勇 38.1 3/4 677 427 ○ ④  
① カレイジャス 54 青柳正 38.4 1/2 633 459 ○ ⑧  
③ ロードグリユック 56 甲賀弘 38.4 鼻 755 479 ○ ⑦  
⑥ ノブノキャット 55 吉田晃 39.2 4 336 416 × ⑥  
⑤ ベルウッドムサシ 56 加藤翔 競走中止 8--- 445 × ⑤  
馬連 24 530 3連複 248 430  
馬単 24 620 3連単 248 1,450

⑤2角で競走中止 (馬体故障)  
スタンド 2 4 6 8 7 1 3 5  
向正面 2 4 (1 6) 3 8 7  
4角 2 4-(1 8) 3 6 7

→9月30日の  
レース動画はこちら



6月23日(日) 第7回 1日目 11R 雨 不1400m 10頭  
サラ系3歳・重賞(定額) 第65回 MRO金賞 前半600m 36.8 H上り 38.8

② リケアマロン 55 吉原寛 1.27.7 1111 422 ◎ ①  
① プレストマーヴェル 54 堀場裕 28.4 3 432 435 ○ ③  
⑨ エムテイトップ 54 中島龍 28.9 2/4 553 398 × ⑤  
⑩ トルビード 54 栗原大 28.9 頭 644 433 ▲ ④  
④ シャトルトウショウ 54 吉田晃 30.2 6 165 499 ▲ ②  
⑤ スターマンモス 54 加藤翔 30.4 1 777 483 × ⑨  
③ バージンエスパー 54 池田敦 31.0 3 326 407 ○ ⑥  
⑥ ナイトブラネット 54 松戸政 31.2 1 998 442 ○ ⑧  
⑧ レーヴァローゼ 54 米倉知 32.0 4 1010 415 ○ ⑦  
⑦ サンヨウアカヘル 54 甲賀弘 32.6 3 889 428 ○ ⑩  
枠連 ①② 630 馬連 12 610 3連複 129 1,550  
枠単 21 830 馬単 21 830 3連単 219 3,510

⑤⑥やや遅れ  
スタンド (2 4) 3-1 9 10 5 7 (6 8)  
向正面 2 3 1=10 9-4-5-7=6-8  
4角 2 1 9-10-4 3-5 6-7-8

→6月23日の  
レース動画はこちら



10月5日(土) 第14回 3日目 10R 曇り重 2000m 11頭  
サラ系3歳・重賞(定額) 第67回 MRO金賞 前半600m 37.2 H上り 37.1

⑥ ナミダノキス 57 柴田勇 2.07.4 78511 542 ◎ ①  
⑧ ロックンティボーイ 56 鈴木太 09.0 8 8762 452 ○ ②  
⑤ ダブルアタック 57 栗原大 11.2 大 3333 478 ▲ ④  
⑨ サザンフィールド 56 魚住謙 12.4 6 1116 438 ○ ⑩  
⑩ ラシェンテ 54 沖静男 12.5 3/4 9195 442 × ⑥  
① サンヨウラフェスタ 54 甲賀弘 12.8 1/2 9810 501 ○ ⑧  
④ フレーズタルト 54 松戸政 13.3 2/4 5544 472 × ⑤  
⑦ エイシンノヴァ 56 米倉知 13.4 首 6676 442 ○ ⑨  
⑪ スターマンモス 54 加藤翔 13.7 1/2 4426 482 ○ ⑦  
③ ガガヒヤクマンゴク 56 中島龍 16.3 大 2119 517 ▲ ③  
② バージンエスパー 54 兼子千 競走中止 11210- 409 ○ ①  
枠連 ⑥⑦ 150 馬連 ⑥⑧ 160 3連複 ⑤⑥⑧ 320  
枠単 ⑥⑦ 190 馬単 ⑥⑧ 190 3連単 ⑥⑧⑨ 700

①出遅れ、◎やや遅れ、◎3角で競走中止 (馬体故障)  
スタート 2 3 5 11 4 7=6 8 10 1=9  
スタンド 3 2 5 11-4=7 8 6 1 10=9  
向正面 3 11 5 4 6 8 7 1 10-2=9  
4角 6 8=5 4 10 (7 11 9) 3 1

→10月5日の  
レース動画はこちら

